

連載

司書・司書教諭が知っておくべき

学校図書館のための情報リテラシー



第2回 学習指導要領と情報リテラシー

日本女子大学 家政学部家政経済学科 准教授 後藤敏行

近年、司書教諭はもとより、学校司書の職務が従来よりも拡大され、教育指導的職務にまで及ぶと(少なくとも有識者による議論においては)考えられるようになってきています(後藤敏行『学校図書館の基礎と実際』樹村房二〇一八年 p.69-72)。そのため、情報リテラシーのことを抜きにしても、学習指導要領について学校図書館スタッフが学んでおくことは有益です。インターネット上で閲覧できますので、学校図書館を活用する授業の準備の際など、参照してください。

今回は、学習指導要領について総論的に解説したうえで、中学校・高等学校の学習指導要領が、情報リテラシー(情報活用能力)をどう捉えているかを見ていきます。

学習指導要領とは

学習指導要領とは、小学校、中学校、高等学校および特別支援学校などの教育課程の基準として文部科学大臣が公示し(学校教育法施行規則五二条、七四条、七九条の六、八四条、一〇八条、一二九条)、各教科等の目標や大まかな教育内容を定めるものです。本稿執筆時点(二〇一九(平成三一年三月)での現行の学習指

導要領は、小学校は二〇一一年度から、中学校は二〇一二年度から、高等学校は二〇一三年度入学生から(数学および理科は二〇一二年度入学生から)全面実施されています。各学校では、学習指導要領や、学校教育法施行規則で定める年間の標準授業時数などを踏まえ、地域や学校の実態に応じて教育課程(カリキュラム)を編成しています。

現行よりひとつ前のものから一貫する学習指導要領の基本理念は、「生きる力」を育む、というものです。生きる力には「いかに社会が変化しようとして、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力」や「自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性」などが含まれるとされます(文部科学省(3)今後における教育の在り方の基本的な方向。文部科学省「教員用パンフレット(平成20年作成)」)。

以上の引用箇所の前者は、情報リテラシーを連想させます。ちなみに今日、学校図書館は学習センターであり、情報センターであり、読書センターであることと表現されることが多いですが(後藤敏行『学校図書館サ-

ビス論・現場からの報告』樹村房二〇一八年 p.7)、以上の引用箇所、後者の「豊かな人間性」という表現などは、読書センターとしての学校図書館を思い出させます。

現行の学習指導要領の特徴のひとつとして、言語を重視している点も押さえておきたいところです。例えば「各教科等の指導に当たっては、生徒の思考力、判断力、表現力等をはぐくむ観点から、基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視するとともに、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、生徒の言語活動を充実すること」(中学校学習指導要領第一章総則第4指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項、高等学校学習指導要領にも同旨の記述あり)とあり、国語科に限らず、各教科等で言語活動を指導すること(例えばレポート作成や論述を行うこと)が求められています。そのために学校図書館を活用する場面もありそうです。

こうした事情を考えると、学習指導要領が求めているものに、学校図書館が寄与できる面は大きくありそうです。実際、学習指導要領には「学校図書館」という言葉が複数回出て

きます。学習指導要領における「学校図書館」関連の記述を整理したウェブページを全国学校図書館協会(全国SLA)が設けてもいます(全国学校図書館協議会「学習指導要領における「学校図書館」関連の記述」)。

学習指導要領

学習指導要領はほぼ一〇年ごとに改訂されています。今後、移行期間を経て、小学校は二〇二〇年度から、中学校は二〇二一年度から、高等学校は二〇二二年度入学生から学習指導要領が実施されます。特別支援学校のスケジュールは小中高校のそれに準じます。

学習指導要領や、改訂のポイントを説明した資料は、インターネット上でやはり読むことができます。「生きる力」を育むことを引き続き目標にしつつ、子どもたちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し連携する「社会に開かれた教育課程」を重視することや、現行学習指導要領の枠組みや教育内容を維持したうえで、知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成することなどを基本的な考え方としています。また、知識の理解の質を高め、資質・

能力を育む「主体的・対話的で深い学び」を実現することもポイントのひとつに挙がっています。さらに、「情報活用能力(プログラミング教育を含む)」も重要事項のひとつに挙がっています(文部科学省「平成29・30年改訂学習指導要領、解説等」)。

そもそも学校図書館をテーマにした座談会での発言ではあるものの、「学習指導要領の新しい姿はまさに学校図書館の全ての機能を活用することを求めています」と文部科学省初等中等教育局児童生徒課長(当時)が述べています(「学校図書館の活用で新しい学びの姿を」学校図書館座談会『教育新聞』二〇一七年四月二四日 no.3520)。学習指導要領においても学校図書館が役割を果たすことを期待したいです。

学習指導要領と情報リテラシー

以下、学習指導要領が情報リテラシーをどう捉えているかを見ておきます(字数の制約があるため、今後を見据えることに力点を置き、学習指導要領に焦点を絞ります)。以下では情報活用能力という語が用いられませんが、本連載の「情報リテラシー」と同義と考えてよいです(詳

しくは本連載第一回を参照ください)。「情報化の進展に対応した初等中等教育における情報教育の推進等に関する調査研究協力者会議」の報告(第一次報告一九九七年、最終報告一九九八年。本連載第一回参照)のち、中央教育審議会は二〇一六年、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」において、「情報活用能力を構成する資質・能力」を以下のとおり整理しました(回答別紙3-1)。

・知識・技能：情報と情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や、情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響、情報に関する法・制度やマナー、個人が果たす役割や責任等について、情報の科学的な理解に裏打ちされた形で活用するために必要な技能を身に付けていること。

・思考力・判断力・表現力等：様々な事象を情報とその結びつきの視点から捉え、複数の情報を結びつけて新たな意味を見出す力や、問題の発見・解決等に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力

を身に付けていること。

・学びに向かう力・人間性等：情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度等を身に付けていること。

以上は、学習指導要領において、「生きる力」をより具体化し、教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力を、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」という三つの柱に整理したことに対応するものです。「育成すべき情報活用能力自体が変化するわけではなく、同じものを別の角度で見たものと解釈することができます」と「高等学校学習指導要領解説情報編」は述べています(同書p.6)。

以上の整理に基づき、学習指導要領の解説では、情報活用能力を「世の中の様々な事象を情報とその結びつきとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力」であると定義しています(『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説総則編』p.51『高等学校学習指導要領解説総則編』p.54)。

※1 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/old_and/old_index/outline/outline.html ※2 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/ ※3 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※4 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※5 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※6 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※7 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※8 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※9 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※10 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※11 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※12 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※13 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※14 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※15 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※16 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※17 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※18 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※19 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※20 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※21 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※22 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※23 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※24 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※25 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※26 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※27 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※28 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※29 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※30 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※31 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※32 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※33 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※34 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※35 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※36 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※37 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※38 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※39 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※40 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※41 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※42 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※43 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※44 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※45 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※46 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※47 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※48 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※49 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※50 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※51 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※52 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※53 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※54 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※55 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※56 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※57 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※58 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※59 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※60 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※61 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※62 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※63 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※64 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※65 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※66 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※67 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※68 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※69 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※70 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※71 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※72 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※73 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※74 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※75 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※76 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※77 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※78 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※79 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※80 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※81 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※82 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※83 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※84 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※85 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※86 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※87 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※88 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※89 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※90 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※91 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※92 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※93 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※94 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※95 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※96 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※97 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※98 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※99 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html ※100 http://www.nst.go.jp/b_menu/shingai/outline/outline.html